



地球はつづく、  
化学でつなぐ!

 TOAGOSEI

# 2023年12月期第3四半期 決算説明資料

 東亞合成株式会社

2023年11月14日

1. 2023年12月期第3四半期業績 P.3～
2. ESGの取組み P.9～
3. 参考資料（サブセグメント 対前年売上高） P.12～

# 2023年12月期第3四半期業績

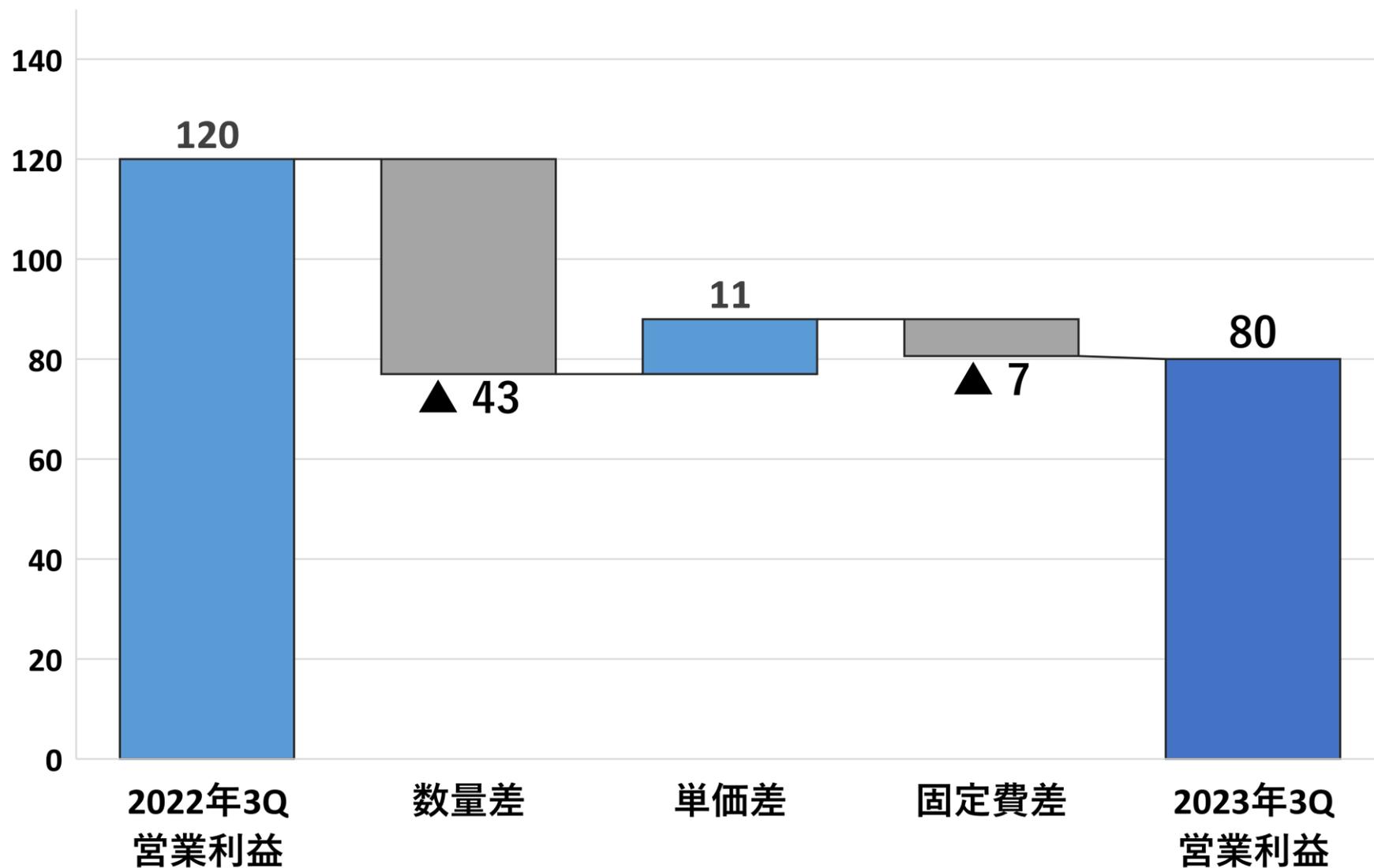
---

		2022年 3Q	2023年 3Q	増減	増減率
売上高	(百万円)	118,717	116,149	▲2,568	▲2.2%
営業利益	(百万円)	12,054	8,088	▲3,966	▲32.9%
営業利益率		10.2%	7.0%	▲3.2P	—
経常利益	(百万円)	13,773	9,672	▲4,101	▲29.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(百万円)	10,294	8,175	▲2,118	▲20.6%
1株当たり 四半期純利益	(円)	83.05	68.66	▲14.39	▲17.3%

注記：連結の範囲は変更あり。2023年2Qから、東亜合成（上海）企業管理有限公司が追加。  
（連結子会社 19社、持ち分法適用会社 2社）

# 營業利益增減分析

(億円)



# 連結業績（部門別）

（百万円）

売上高	2022年3Q A	2023年3Q B	数量差	単価差	増減額 B－A
基幹化学品	54,335	53,107	▲4,717	3,488	▲1,228
ポリマー・オリゴマー	26,921	24,987	▲3,419	1,484	▲1,934
接着材料	8,242	8,863	65	554	620
高機能材料	7,426	7,591	▲467	631	164
樹脂加工製品	20,502	20,177	▲1,771	1,446	▲325
その他・調整額	1,287	1,421	134	—	134
合計	118,717	116,149	▲10,176	7,607	▲2,568

営業利益	2022年3Q		2023年3Q		増減
	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率	
基幹化学品	6,017	11.0 %	4,110	7.7 %	▲1,906
ポリマー・オリゴマー	3,369	12.5 %	2,278	9.1 %	▲1,091
接着材料	33	0.4 %	▲0	—	▲34
高機能材料	1,676	22.6 %	1,216	16.0 %	▲460
樹脂加工製品	1,398	6.8 %	1,010	5.0 %	▲388
その他・調整額	▲441	—	▲526	—	▲84
合計	12,054	10.2 %	8,088	7.0 %	▲3,966

注記：それぞれ、2022年は2023年のセグメント変更を反映した値

# 連結損益計算書(営業外損益・特別損益)

(百万円)

営業外損益	2022年 3Q	2023年 3Q	増減
受取利息・配当金	713	900	187
持分法による投資利益	163	151	▲12
為替差益	822	399	▲423
固定資産賃貸料	145	136	▲8
雑収入	206	281	75
支払利息	▲69	▲96	▲27
環境整備費	▲199	▲63	135
遊休設備費	▲19	▲9	9
雑支出	▲42	▲114	▲72
合計	1,719	1,584	▲134

(百万円)

特別損益	2022年 3Q	2023年 3Q	増減
投資有価証券売却益	1,003	1,998	995
補助金収入	283	84	▲198
固定資産処分損	▲417	▲168	248
投資有価証券評価損	▲109	▲3	105
投資有価証券売却損	—	▲2	▲2
土壌汚染対策費用	▲358	—	358
合計	400	1,907	1,506

為替レート	2022年 9月末	2022年 12月末	2023年 9月末
円/USD	144.81	133.94	149.58
円/THB	3.81	3.87	4.09

ナフサ価格	2022年 1-9月平均	2023年 1-9月平均
円/ke	77,367	65,767

# 連結貸借対照表

(百万円)

	2022年 12月末	2023年 9月末	増減
<b>流動資産</b>	<b>138,985</b>	<b>128,086</b>	<b>▲10,899</b>
現金・預金	40,366	33,747	▲6,619
受取手形・売掛金	49,848	47,841	▲2,007
有価証券	18,000	17,000	▲1,000
棚卸資産	25,511	25,803	292
その他	5,309	3,741	▲1,568
貸倒引当金	▲50	▲47	3
<b>固定資産</b>	<b>126,150</b>	<b>136,150</b>	<b>10,000</b>
有形固定資産	90,774	94,285	3,511
無形固定資産	1,592	1,561	▲30
投資有価証券 ①	28,472	34,757	6,285
その他固定資産	5,310	5,544	234
<b>資産合計</b>	<b>265,135</b>	<b>264,236</b>	<b>▲898</b>

	2022年 12月末	2023年 9月末	増減
<b>負債合計</b>	<b>54,328</b>	<b>53,650</b>	<b>▲677</b>
支払手形・買掛金	19,653	17,119	▲2,534
借入金	11,065	11,063	▲1
未払法人税等	2,176	395	▲1,780
その他負債合計	21,432	25,072	3,639

	2022年 12月末	2023年 9月末	増減
<b>純資産合計</b>	<b>210,807</b>	<b>210,585</b>	<b>▲221</b>
株主資本	193,053	190,945	▲2,108
その他の包括利益 累計額 ①	12,915	18,631	5,715
非支配株主持分②	4,837	1,008	▲3,828
<b>負債・純資産合計</b>	<b>265,135</b>	<b>264,236</b>	<b>▲898</b>

①保有有価証券の株価上昇に伴う増加 等

②連結子会社MTアクアポリマー(株)の出資比率増加  
(51% → 90%)に伴う減少

自己資本比率	77.7%	79.3%	1.6P
--------	-------	-------	------

# ESGの取組み

---

## E (環境)

2019年 6月	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 提言へ賛同
2021年 8月	内閣府・文部科学省・経団連「理工チャレンジ (リコチャレ)」 イベント実施
2021年12月	「2050年カーボンニュートラル (実質ゼロ)」 目標設定 2030年：2013年比50%削減 (215千トン)、2050年：カーボンニュートラル (実質ゼロ)
2022年 3月	横浜市と「ごみ焼却熱有効利用実現可能性調査に関する覚書」締結 (共同で調査を開始)
2022年 4月	「東亜合成水素ステーション徳島」開所
2022年 7月	アロンアルファ発売50周年企画「夏休み工作教室」 イベント実施
2022年10月	「東亜合成グループ人権方針」 「東亜合成グループサステナブル調達ガイドライン」 を策定
2022年10月	GXリーグに賛同
2022年12月	内閣府、中小企業庁が推進する「パートナーシップ構築宣言」に賛同

## S (社会)

2022年12月	「子供の未来応援基金」 「一般財団法人あしなが育英会」 寄付(2021年から継続)
2023年 1月	「従業員向け株式報酬制度 (ESOP)」 の導入
2023年 3月	「トルコ・シリア地震救援金」、 「グローバル人材育成コミュニティ (トビタテ! 留学JAPAN)」 寄付
2023年 3月	健康経営優良法人2023「ホワイト500」に認定 (5年連続)
2023年 4月	GXリーグに参画
2023年 6月	グリーン・サステナブルケミストリー賞 奨励賞受賞 (セルロースナノファイバー製造方法)
2023年 8月	子育てサポート企業として「くるみん」の認定取得

## G (ガバナンス)

2019年 3月	買収防衛策の廃止
2019年 3月	女性取締役を初めて選任
2020年 3月	取締役を対象に譲渡制限付株式報酬制度を導入
2021年10月	「東亜合成グループ コーポレートガバナンス基本方針」改訂
2022年 2月	英語開示の推進として決算短信の全文開示(2021年12月期～)
2022年 3月	社外取締役を初めて過半数とする(社内6名、社外7名)
2022年 4月	東京証券取引所「プライム市場」への移行
2022年 8月	英語開示の推進 コーポレート・ガバナンス報告書の全文開示
2022年12月	政策保有株式の貸借対照表への計上額 2022年12月末現在 : 12.0% (保有株残高25,219百万円)
2023年 8月	「PBR改善に向けた取組みに関するお知らせ」開示 2027年にROE8%、PBR1倍以上の実現を目指す (1)収益力の強化 ・連結営業利益目標 2025年:200億円、2027年:240億円 (2)資本効率の向上 ・2025年中期経営計画期間の期間総還元性向100%を目標 ・2025年末に政策保有株式は連結純資産の10%未満に縮減 (3)持続可能な社会への貢献 ・多様な人財の活躍推進、GHG排出量削減 (2025年 2013年比▲35%)

## スポーツ振興への取組み



私たちは卓球「Tリーグ」を応援しています。



私たちは IWAKI FC を応援しています。

# 參考資料

---

# サブセグメント対前年売上高①

基幹化学品事業	前年同期比		増減理由
	23年3Q 会計期間	23年3Q 累計	
無機化学品	111%	116%	販売数量減も、昨年からの価格改定で増収
アクリルモノマー	77%	82%	販売数量減と市況下落で減収
工業用ガス	131%	120%	販売数量は前年並みで、価格改定により増収

ポリマー・オリゴマー事業	前年同期比		増減理由
	23年3Q 会計期間	23年 3Q累計	
ポリマー	99%	100%	販売数量減も、価格改定で前年並み
オリゴマー	108%	89%	電子材料向け販売数量減により減収
凝集剤	86%	90%	海外向け製品の販売数量減により減収

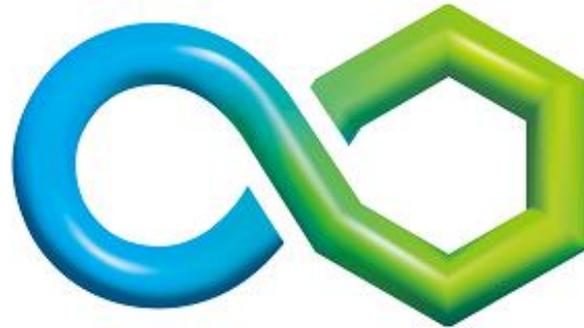
# サブセグメント対前年売上高②

接着材料事業	前年同期比		増減理由
	23年3Q 会計期間	23年3Q 累計	
瞬間接着剤	115%	102%	家庭用：国内のコンビニエンスストア向けが堅調 工業用：自動車関連が回復基調
機能性接着剤	117%	112%	車載用電池向け販売数量増により増収

高機能材料事業	前年同期比		増減理由
	23年3Q 会計期間	23年3Q 累計	
無機機能材料	90%	94%	抗菌剤の販売数量減により減収
高純度無機化学品	96%	99%	半導体市況は低迷したものの、価格改定により 前年並み
新規開発品	—	—	メディカルケア製品の試験用サンプルの販売で増収

# サブセグメント対前年売上高③

樹脂加工製品事業	前年同期比		増減理由
	23年3Q 会計期間	23年3Q 累計	
管工機材	100%	93%	住宅着工件数の伸び悩みによる販売数量減で減収
ライフサポート	91%	100%	販売数量減も、価格改定で前年並み
エラストマー コンパウンド	77%	106%	価格改定および飲料用シール材などが堅調で増収



地球はつづく、  
化学でつなぐ!

 **東亜合成**

- 
- 業績予想には、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づく予想が含まれております。実際の業績は、今後さまざまな変動要因により、上記数値と異なる可能性があります。
  - 本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いいたします。